**Web基礎演習** 第2回（2019年10月4日）　ノート

**１．タグの基本形態**

・タグは基本的に（①　　　　　　　　　　　　　　）で書く。

・（②　　　　　　　　　）と（③　　　　　　　　　）の間に内容を囲む

・単体で用いる、（④　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）ある。

**２．Webで利用可能な画像ファイル形式**

Web上で利用可能な画像ファイル形式は以下の３つ。

**3-1.** ( )

・Graphics Interchange Formatの略。

・最大（④　　　　　　　　　　）が使える。**可逆圧縮**のファイル形式。

・イラスト、アイコン、ロゴなどに適しており、**アニメーション処理も可能**。

・拡張子は（⑤　　　　　）。

**3-2.** ( )

・Joint Photographic Experts Groupの略。

・（⑥　　　　　　　　）に対応し、色数は24ビット （2の24乗）の色が使える。**非可逆圧縮**で**高圧縮率。**

・色数の多い写真などの画像ファイルに用いる。

・拡張子は（⑦　　　　　）あるいは（⑧　　　　　）。

**3-3.** ( )

・Portable Network Graphics Jointの略。

・色数は48ビットまで対応（フルカラー　＋　⑨　　　　　　　　）。**可逆圧縮。**

・拡張子は（⑩　　　　　）。

**３．今回の重要タグ一覧**

1) **<!--** コメント内容 **-->** ：コメントタグ、HTMLに影響しない。重要な内容をコメントする癖を付けよう

2) **<html> </html>** ：HTMLファイルの**開始と終了を宣言する**。HTML文書全体がこのタグで囲まれている

3) **<head> </head>** ：HTMLファイル**基本情報を定義する**（タイトルや文字コード、製作者など）

4) **<body> </body>** ：HTMLファイルの**本文を定義する**。body内に書いたものが、ブラウザの内容として表示される

5) **<title> </title>** ：HTML文書に**タイトルを付ける**ときに使用する。head内に記述。ここに書いたものはブラウザのタイトルバーに表示される

6) **<h1> </h1> ～ <h6> </h6>** ：**見出し**を示す。body内に記述。h1が最も大きな見出し、h6が小さな見出し。

7) **<p> </p>** ：**段落（文章のまとまり）**を示す。body内に記述。

9) **<img src=”画像ファイルの場所と名前” alt=”代替テキスト”>** ：**画像ファイルを表示**する。

body内に記述。終了タグ無し。

**代替テキスト**とは、画像がなんらかの原因で表示できなかった時に代わりに表示される文字列のことをいう。

8) **<a href=”リンク先のURL”>**リンク元**</a>** ：**ファイルへのリンク**を示す。body内に記述。**文字や画像をこのタグで囲む**ことで、リンクさせることができる。リンク元の文字や画像を囲むようにこのタグを書く。